



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

96.4.11 No. 4375

仕事をやり直そう！ 調査をやり直そう！

労働条件と権利を奪い返そう！

動労千葉は、第三五回定期委員会において、九六年を、国鉄分割・民営化攻撃以降の大合理化と強権的な労務支配のなかで奪われた労働条件と権利を奪い返す出発点の年とする位置づけのもと、反合・運転保安闘争、強制配転粉砕闘争を軸とした不当労働行為根絶に向けた闘いを、全力をあげて展開することを決定しました。

各職場闘争の再構築



動乗改悪以降、ダイ改のたびに悪化する動力車乗務員の労働条件は、すでに我慢の限界を超えています。とくに、昨年二月ダイ改における鴨川運輸区新設の矛盾は、否応なく館山運輸区、千葉運輸区の労働強化という形でのしかかり、三々四時間もの持ちきり行路が激増しています。

さらに、一〇キロ運転強行などスピードアップが労働強化にさらに拍車をかけ、こうした状況のなか、保安装置故障等の事故が激発しています。われわれは、この実態を徹底的に暴露しつつ、何よりも、動労の原点

にたち還り、反合・運転保安闘争の再構築、強化を全力でかちとらなければなりません。

この取り組みの第一歩が「作業別実態調査」です。本部は、この取り組みを通して、動乗改悪以降の労働条件悪化の実態を明らかにし、総合的な労働条件改善要求、運転保安要求、職場改善要求、要員要求をまとめます。

調査をやり直そう！

国鉄闘争が重大な転換点にたっているなかで、文字通り、この調査を、「労働条件と権利を奪い返す第一歩」として、地道で困難な取り組みですが、全組合員(運転士)がこの取り組みに参加し、全員の力で要求を集約し、その実現のための闘いを開始することが、何よりも重要です。当面、四月末までの「作業別実態調査」をキチンとやりきりましょう。(貨物乗務員については、貨物協議会において検討し、別途指示します)。

全組合員の総決起と団結力で、反合・運転保安確立、強権的労務支配粉砕、労働条件と権利を奪い返そう！

館山支部家族会開催！

四月七日、館山支部家族会は、館山市城山公園において第六回総会を開催しました。

総会には、家族・子供たち・組合員総勢三四名が集まり、和気あいあいのうちに行われました。

総会では、当面の家族会の取り組みとして、五月〜六月に本部家族会との交流レクリエーションの検討と、家族会一〇周年を過ぎました。

記念行事の検討等を行い、館山支部家族会としても独自の取り組みを検討すること、親組合との団結を固めることを確認し、成功裡に終了しました。

また、総会終了後館山支部とともに、親睦を兼ねた、お茶会花見を行いました。花見の時間には、午前中から降り続いていた雨もあがり、一日楽しい時間を過ごしました。



(おいしい料理にしたづみをうつ館山支部家族会の皆さん)